

今井病院だより3月号

【慢性腎臓病（CKD）】

震災から1年が経過しましたね。長いようなあつという間の1年でした。それぞれが自分の価値観や世界観を見つめなおす機会でもあったと思います。

毎年3月第2木曜日に行われる「世界腎臓デー」をご存知ですか？

腎臓病の早期発見と治療の重要性を啓発する国際的な取り組みで、世界6大陸100カ国以上の国々でさまざまな啓発キャンペーンが開催されています。日本腎臓学会の調査によると、日本のCKD患者数は約1,330万人と推計され、“新たな国民病”として厚生労働省においても積極的な取り組みがなされているところです。

CKDは初期にはほとんど自覚症状がないまま、じわじわと進行します。尿蛋白検査で陽性反応が出たり、貧血、疲労感、むくみなどの症状が現れたりしたときには、腎症がかなり進行している可能性があります。腎臓の働き（糸球体濾過値）が60%未満に低下すると、心筋梗塞などの心臓病の危険性も高まります。

CKDの早期発見には、定期的に健康診断を受け、尿や血圧の検査をすることが必要となります。特に尿蛋白検査が陽性の方は、要注意ですので医療機関で詳しい検査を受けるようにしましょう。尿たんぱく検査とは、尿中のたんぱく（主にアルブミン）の有無を調べる検査です。健常な方でも1日に少量のたんぱくが尿へ排泄されますが陰性になるほどの微量です。しかし腎障害があると蛋白をろ過・吸収する能力が低下するため尿蛋白が陽性となります。

腎臓病を予防するためには、生活習慣の改善が重要です。塩分を控えたり、バランスの良い食事、禁煙に努めたりすること、糖尿病や高血圧のある人は医療機関を受診して、きちんと検査と治療をすることが大切です。定期的に検査を受け、腎臓病を発症しないように予防しましょう。

【3月の専門外来のご案内】

- ・ アレルギー、リウマチ外来 3/3（土） 17（土） 31（土） ※ 予約制
- ・ 形成外科外来 3/3（土） 17（土）

3月の外来診療案内

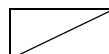
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

4月の外来診療案内

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

TEL: 0284-71-0181

<http://www.anz.or.jp/>



午後休診日



休診日

【発行：医療法人杏林会 今井病院 広報委員会】